

平成 1 7 年度 第 4 回
受注登録企業動向調査結果報告書

(平成 1 8 年 3 月末現在)

財団法人 京都産業 2 1

1. 調査概要

(1) 調査目的

受注登録企業の受注動向等の実態を把握することにより、受発注取引あっせんの円滑化を図る。

(2) 調査対象企業

当財団に登録している受注企業 300企業

業種別内訳（産業分類 中分類）

鉄鋼・非鉄関係	30企業	金属製品関係	45企業
一般機器関係	45企業	電気機器関係	45企業
輸送用機器関係	30企業	精密機器関係	30企業
縫製関係	45企業	樹脂製品関係	30企業

(3) 調査時点

平成18年3月31日現在

（前回調査時点 平成17年12月31日）

(4) 調査方法

調査票（別紙様式）の郵送によるアンケート方式

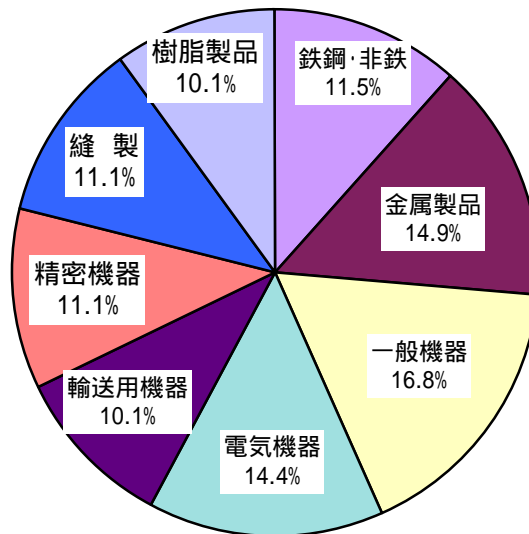
調査項目（受注量、受注量の見通し、受注単価、資金繰り、採算状況、受注余力）

(5) 回収状況

調査対象企業数	300企業		
回収企業	208企業		
内訳	鉄鋼・非鉄関係	24企業	(11.5%)
	金属製品関係	31企業	(14.9%)
	一般機器関係	35企業	(16.8%)
	電気機器関係	30企業	(14.4%)
	輸送用機器関係	21企業	(10.1%)
	精密機器関係	23企業	(11.1%)
	縫製関係	23企業	(11.1%)
	樹脂製品関係	21企業	(10.1%)
回収率	69.3%		

2. 回答企業の概要

(1) 業種別回答企業の内訳



(2) 業種別・資本金別回答企業数

(単位:社)

	全 体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫 製	樹脂製品
個人	23 11.1%	3 12.5%	1 3.2%	1 2.9%	2 6.7%	4 19.0%	1 4.3%	8 34.8%	3 14.3%
~300万円	21 10.1%	2 8.3%	1 3.2%	0 0.0%	4 13.3%	2 9.5%	3 13.0%	7 30.4%	2 9.5%
301~999万円	15 7.2%	0 0.0%	2 6.5%	3 8.6%	1 3.3%	2 9.5%	2 8.7%	3 13.0%	2 9.5%
1,000~2,000万円	107 51.4%	12 50.0%	22 71.0%	22 62.9%	18 60.0%	11 52.4%	10 43.5%	4 17.4%	8 38.1%
2,001~5,000万円	32 15.4%	4 16.7%	5 16.1%	8 22.9%	3 10.0%	2 9.5%	4 17.4%	1 4.3%	5 23.8%
5,000万円超	10 4.8%	3 12.5%	0 0.0%	1 2.9%	2 6.7%	0 0.0%	3 13.0%	0 0.0%	1 4.8%
合 計	208 100%	24 100%	31 100%	35 100%	30 100%	21 100%	23 100%	23 100%	21 100%

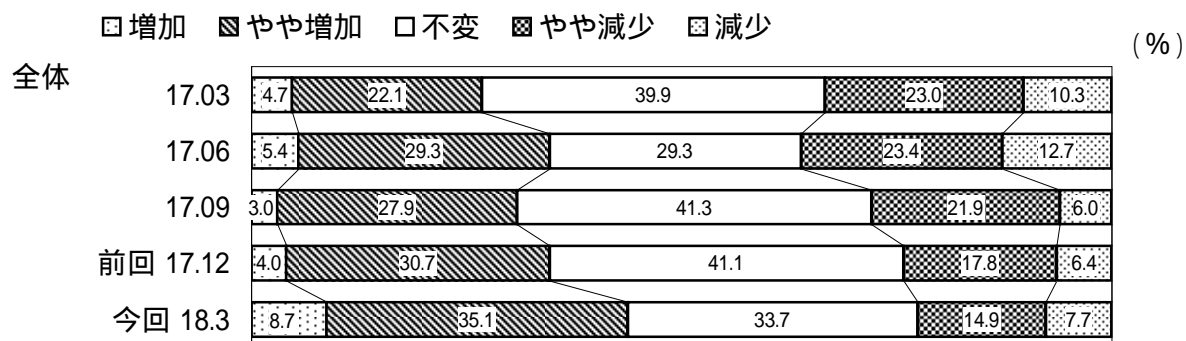
(3) 業種別・従業員別回答企業数

(単位:社)

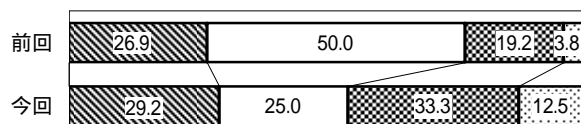
	全 体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫 製	樹脂製品
1~5人	44 21.2%	6 25.0%	3 9.7%	3 8.6%	5 16.7%	6 28.6%	4 17.4%	12 52.2%	5 23.8%
6~10人	43 20.7%	4 16.7%	7 22.6%	9 25.7%	6 20.0%	6 28.6%	2 8.7%	5 21.7%	4 19.0%
11~20人	43 20.7%	4 16.7%	10 32.3%	11 31.4%	4 13.3%	2 9.5%	7 30.4%	4 17.4%	1 4.8%
21~30人	26 12.5%	4 16.7%	5 16.1%	5 14.3%	4 13.3%	3 14.3%	1 4.3%	1 4.3%	3 14.3%
31~50人	22 10.6%	1 4.2%	2 6.5%	5 14.3%	6 20.0%	3 14.3%	3 13.0%	0 0.0%	2 9.5%
51人以上	30 14.4%	5 20.8%	4 12.9%	2 5.7%	5 16.7%	1 4.8%	6 26.1%	1 4.3%	6 28.6%
合 計	208 100%	24 100%	31 100%	35 100%	30 100%	21 100%	23 100%	23 100%	21 100%

3. 調査結果

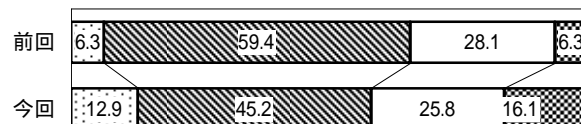
(1) 受注量について



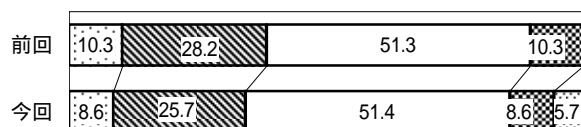
鉄鋼・非鉄



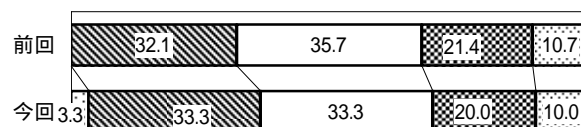
金属製品



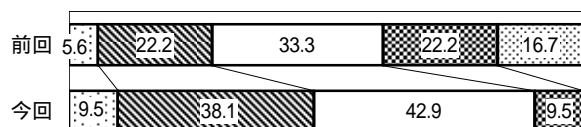
一般機器



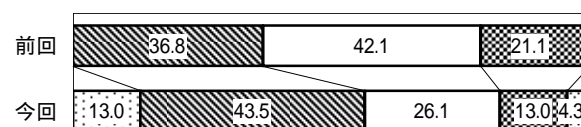
電気機器



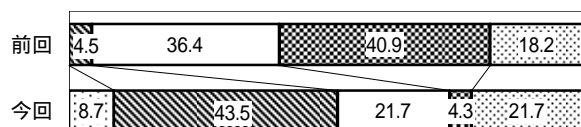
輸送用機器



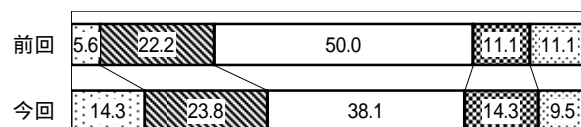
精密機器



縫製



樹脂製品



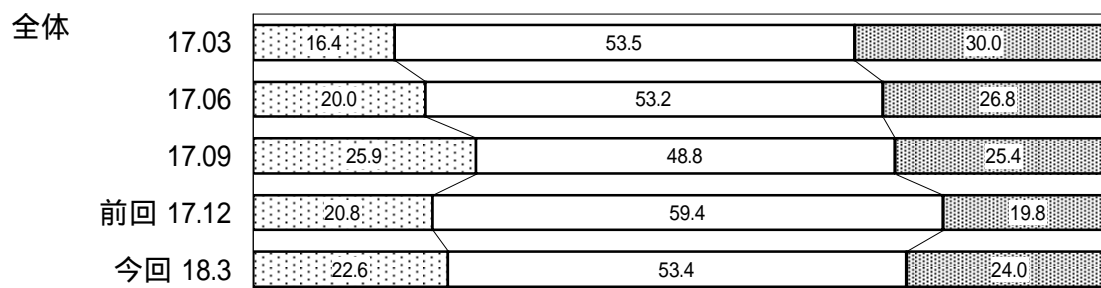
・ 全体では、「増えた」（「増加」又は「やや増加」）とする企業が「減った」（「減少」又は「やや減少」）を大きく上回り、前回調査に引き続き改善の傾向を示している。

・ 鉄鋼・非鉄を除く全業種で、「増えた」とする企業が「減った」とする企業を上回っており、とりわけ金属製品、精密機器、縫製では「増えた」とする企業が半数を超えている。

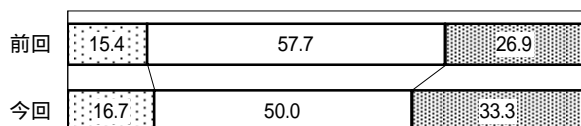
(2) 受注量の見通しについて

□ 増加 □ 不変 ■ 減少 ■ 不明

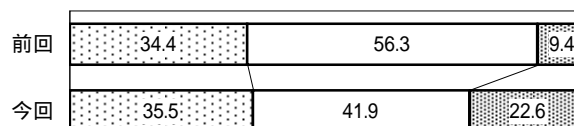
(%)



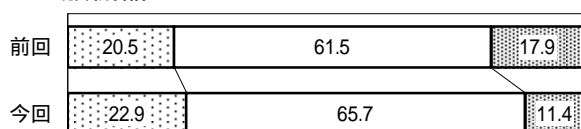
鉄鋼・非鉄



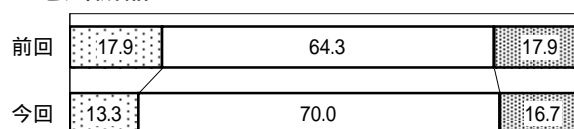
金属製品



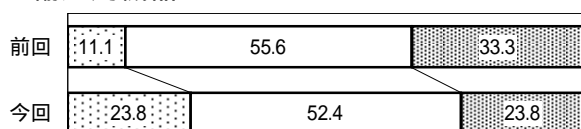
一般機器



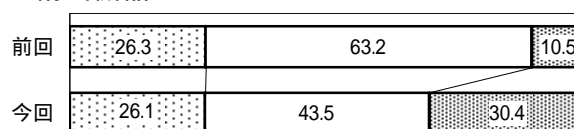
電気機器



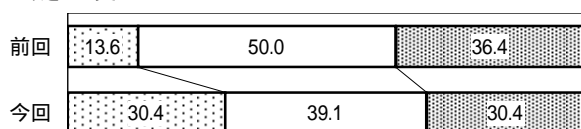
輸送用機器



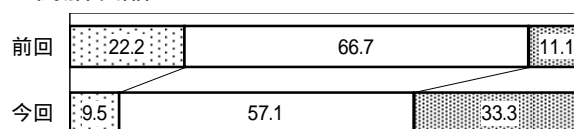
精密機器



縫製



樹脂製品



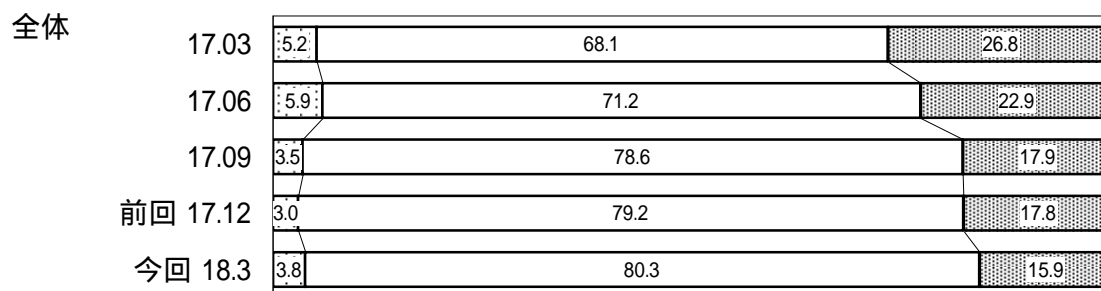
・ 全体では、「減少」が前回調査に比べて4.2ポイントの増加に転じており、平成17年6月調査以来3期ぶりに「減少」が「増加」を上回る結果となっている。

・ 業種別では、輸送用機器、縫製で大幅な増加を見込む一方、金属製品、精密機械、樹脂製品では、受注の減少を見込む企業が大幅に増加している。

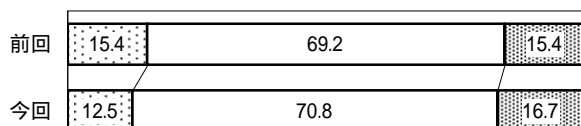
(3) 受注単価について

□ 上昇 □ 不変 ■ 低下

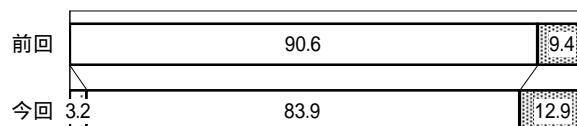
(%)



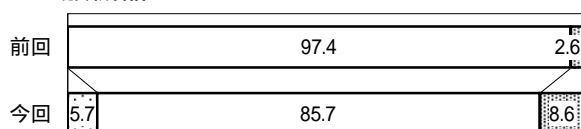
鉄鋼・非鉄



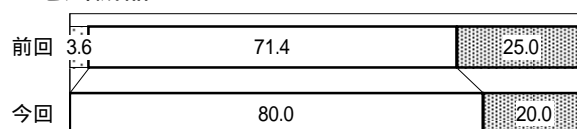
金属製品



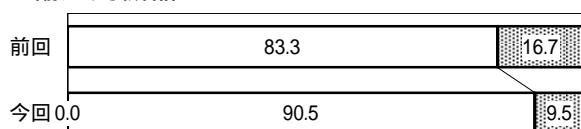
一般機器



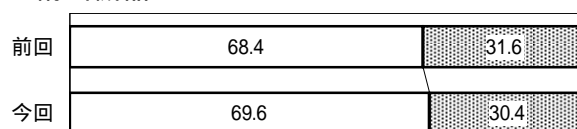
電気機器



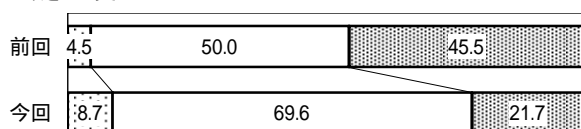
輸送用機器



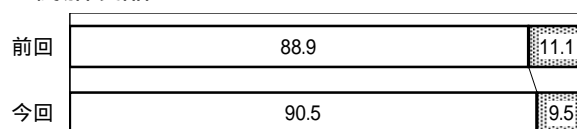
精密機器



縫製



樹脂製品



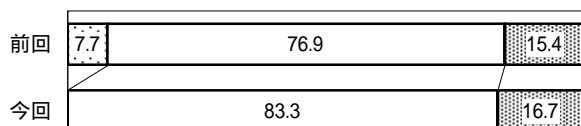
・ 全体では、「不変」とする企業が8割を占めているが、「上昇」が0.8ポイント上昇し、「低下」とする企業も1.9ポイント減少している。

・ 業種別では、全業種において「低下」が「上昇」を上回っているが、輸送用機器、縫製において、「低下」が大きく減少している。

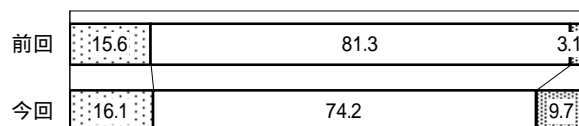
(4) 資金繰りについて



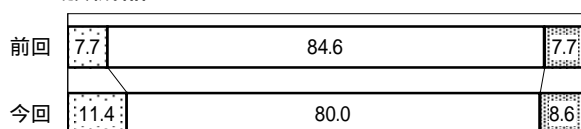
鉄鋼・非鉄



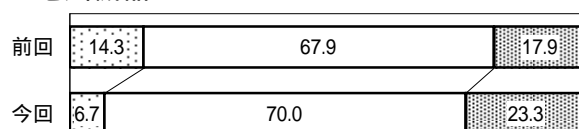
金属製品



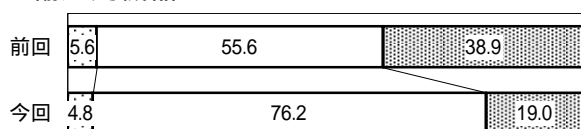
一般機器



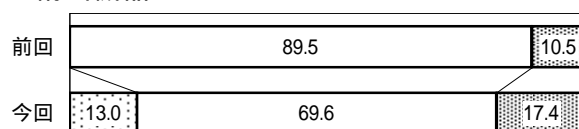
電気機器



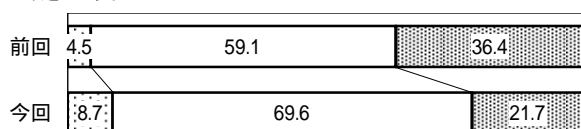
輸送用機器



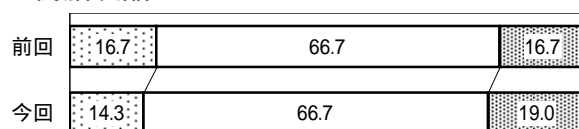
精密機器



縫製



樹脂製品



・ 全体では、「悪化」が「好転」を上回る傾向が続いているが、大きな変化はなく、横ばいの状況である。

・ 業種別にみると、輸送用機器、縫製で「悪化」とする企業が大幅に減少しているが、金属製品、精密機器では「悪化」が増加しており、鉄鋼・非鉄、電気機器でも「好転」とする企業が減少している。

(5) 採算状況について

		■黒字	□収支トントン	■赤字	(%)
全体	17.03	23.0	50.7	26.3	
	17.06	26.3	49.3	24.4	
	17.09	25.9	50.2	23.9	
	前回 17.12	26.7	52.0	21.3	
	今回 18.3	28.4	51.0	20.7	

鉄鋼・非鉄

前回	30.8	57.7	11.5
今回	29.2	58.3	12.5

金属製品

前回	34.4	56.3	9.4
今回	38.7	51.6	9.7

一般機器

前回	51.3	41.0	7.7
今回	42.9	48.6	8.6

電気機器

前回	21.4	46.4	32.1
今回	16.7	56.7	26.7

輸送用機器

前回	16.7	44.4	38.9
今回	23.8	52.4	23.8

精密機器

前回	10.5	78.9	10.5
今回	26.1	56.5	17.4

縫製

前回	9.1	31.8	59.1
今回	26.1	26.1	47.8

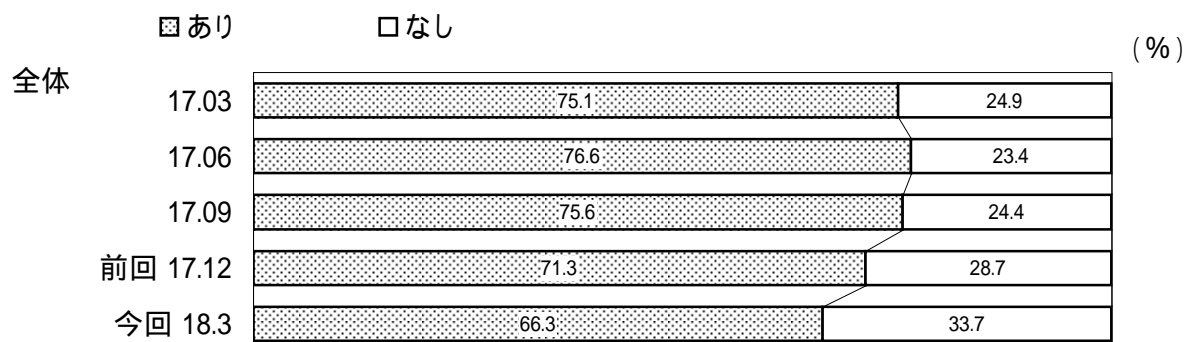
樹脂製品

前回	11.1	72.2	16.7
今回	14.3	57.1	28.6

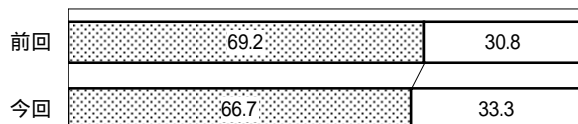
・ 全体では、大きな変化はみられないが、受注動向に連動して、緩やかではあるが、改善の傾向を示している。

・ 業種別では、電気機器、縫製、樹脂製品で「赤字」が「黒字」を上回る傾向が続いている。また、輸送用機器、縫製では、「黒字」の増加に加えて「赤字」とする企業も減少している。

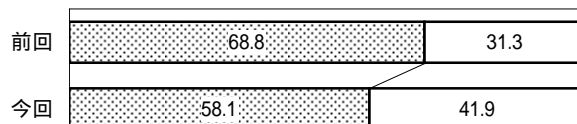
(6) 受注余力について



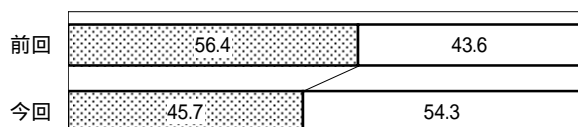
鉄鋼・非鉄



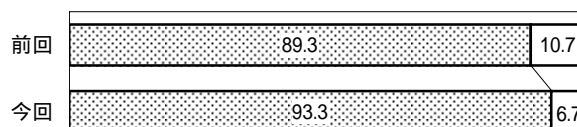
金属製品



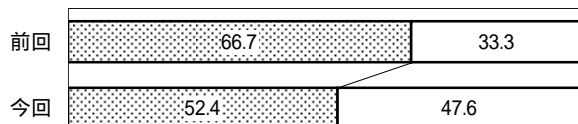
一般機器



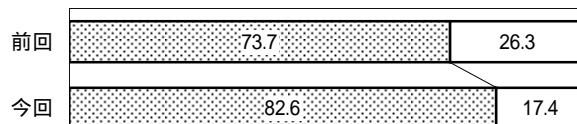
電気機器



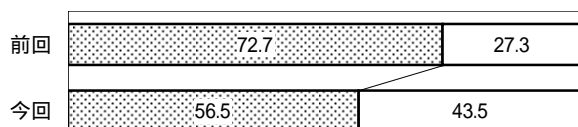
輸送用機器



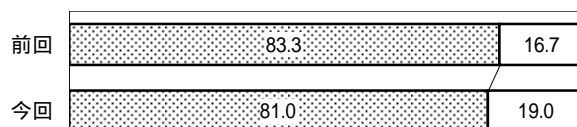
精密機器



縫製



樹脂製品



・ 全体では、「受注余力あり」とする企業が平成16年3月期調査以来2年ぶりに、7割を切る水準となった。

・ 業種別では、金属製品、一般機器、輸送用機器、縫製で、「受注余力なし」とする企業が半数近くを占める一方、電気機器、精密機器、樹脂製品では「受注余力あり」とする企業が高い水準で推移しており、業種間のばらつきが顕著となっている。

財団法人 京都産業 21

総務部 企画広報グループ

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134（京都府産業支援センター内）

T E L : 075-315-9234

F A X : 075-315-9091

E mail : office@ki21.jp

U R L : <http://www.ki21.jp>